

広島考古学

「歴史が好きだ」「歴史に興味がある」皆さん、
『広島』や『広島城』について学びませんか。

第一回

11月26日(土) 10:00~12:00
「広島城武家屋敷の食事と
暮らしの中の動物たち」

第二回

12月17日(土) 10:00~11:30
「広島城二の丸発掘調査と復元」

第三回

1月21日(土) 10:00~11:30
「発掘調査でわかった広島城」

*詳しくは、裏面をのぞいてください。

- 日時:①平成28年11月26日(土) 10:00~12:00
②平成28年12月17日(土) 10:00~11:30
③平成29年1月21日(土) 10:00~11:30 (全3回)

■定員:30名(先着順)

- 講師:①広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門
研究員 石丸 恵利子 さん
②公益財団法人広島市文化財団
元文化財課長 幸田 淳 さん
③公益財団法人広島市文化財団文化財課
主任学芸員 大室 謙二 さん



■会場:広島市舟入公民館 研修室 2(広島市中区舟入川口町2番8号)

■参加費:無料

■主催:広島大学総合博物館

公益財団法人広島市文化財団文化財課・舟入公民館

■申込:11月21日(月)までに、舟入公民館の窓口または電話
(☎082-295-5003)でお申込みください。

申込みの際にお寄せいただいた個人情報については、事業運営以外の目的には使用しません。

よもやま話

広島考古学よもやま話

第一回

11月26日(土) 10:00~12:00

「広島城武家屋敷の食事と暮らしの中の動物たち」

講師：広島大学総合博物館埋蔵文化財調査部門

研究員 石丸 恵利子 さん

広島城跡の発掘調査によって、沢山の貝殻や動物の骨が見つかっています。また、動物の形をした様々な土人形も興味深い資料です。これらは当時の食資源や人と動物との関わりについて、私たちに色々なことを教えてくれます。

第1回目では、広島城ではどのようなものが食べられ、どんな動物とかわかりが深かったのかについて紹介します。

第二回

12月17日(土) 10:00~11:30

「広島城二の丸発掘調査と復元」

講師：公益財団法人広島市文化財団

元文化財課長 幸田 淳 さん

広島城の発掘調査は、1989年の広島城築城400年を記念して始まった、二の丸建物等の復元事業がきっかけでした。その後、広島城関連の遺跡の残存状態がいいことがわかり、広島城に関する発掘調査が行われるようになりました。

第2回目では、そのきっかけとなった、二の丸の調査の様相や復元にまつわるよもやま話ができればと思っています。

第三回

1月21日(土) 10:00~11:30

「発掘調査でわかった広島城」

講師：公益財団法人広島市文化財団文化財課

主任学芸員 大室 謙二 さん

広島城跡の発掘調査は、主に1990年代以降約20箇所で行われ、堀跡や武家屋敷地跡など様々な遺構が確認されたほか、江戸時代の人々が使っていた生活道具などの遺物が膨大な量出土しています。これらの実物資料によって、文字資料や絵図からだけではわからなかったことが次第に明らかになってきました。

第3回目では、調査担当者が発掘調査の様子や成果を紹介します。

●広島考古学よもやま展示● ~広島城跡から出土した文化財の展示(ロビー展)~

【広島大学総合博物館 第10回ふむむむギャラリー】

講座の開催に併せ、広島城跡から発掘した動物の骨、土人形、その他遺物等や絵図を展示します。当時の暮らしや歴史に思いを馳せてみませんか。

オープニングイベントとして、講座第1回目には講師による特別解説を予定しています。

■展示期間／平成28年11月19日(土)~

平成29年1月22日(日)

■場 所／舟入公民館 1階ロビー



広島城跡から出土した土人形